

信州大医学部を2003年に卒業後、北大第3内科へ入局し、博士課程を修了。腫瘍内科医として同大病院腫瘍センター助教を務めてきた。

実家は札幌市内2カ



所(麻生、円山)で大
学受験予備校を運営す
る。自身も高校時代に
学び、医学生時代は帰
省の際に生徒指導など
教務を手伝っていた。
政治家であった祖父の
代から続く「北海道の
ためになる人材を育て
たい」という思いを受
け継ぎ、校長の父をサ
ポートするため、4月
に着任する。

クラスユニックは、
道内地場の予備校では
唯一の学校法人とし
て、少人数制や個別指

医師が予備校経営へ

クラスユニック

福島 拓副校長

導に力を注ぎ、医療系
進学に強い。卒業生5
千人の2割が医学部へ
進むなど、着実に実績
を重ねている。

20年度から大学入試
制度(センター試験)
が大きく変わり、教育
現場での混乱が予測さ
れる。「徹底的に入試
対策を追求し、生徒指
導に反映させたい」が
抱負だ。校医として生
徒の健康管理にも取り
組んでいく。

1978年8月20日
生まれ。